

愛媛県

畠出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和3年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	松山市	159,299,585	EPN 153,252,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 4,446,000	チウラム (チラム) 319,700
2	西予市	5,431,357	EPN 5,148,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 114,000	チウラム (チラム) 108,100
3	伊予郡松 前町	4,943,759	EPN 2,706,000	フェニレンジアミン 1,992,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 76,000
4	四国中央 市	629,044	EPN 448,800	亜鉛の水溶性化合物 66,347	マンガン及びその化合物 45,084
5	新居浜市	575,958	銀及びその水溶性化合物 156,800	亜鉛の水溶性化合物 122,859	バナジウム化合物 61,200
6	今治市	500,577	マンガン及びその化合物 404,586	亜鉛の水溶性化合物 29,000	EPN 26,400
7	西条市	278,993	EPN 105,600	マンガン及びその化合物 58,656	カドミウム及びその化合物 51,200